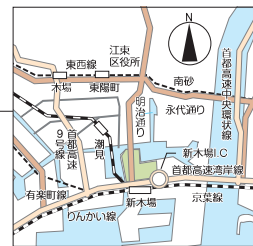


66

ゆめしまこうえん 夢の島公園

指定管理者 ■ アメニス夢の島グループ

- 所在地 江東区
- 問合せ ☎03-3522-0281 (8:30~17:00) 夢の島熱帯植物館管理事務所(〒136-0081 江東区夢の島2-1-2)
- 交通 JR京葉線・東京メトロ有楽町線・りんかい線「新木場」下車 徒歩7分
東京メトロ東西線「東陽町」から都営バス「夢の島」下車 徒歩2分、駐車場(第一 123台、第二 20台・有料・24時間)



ごみ処理場だった埋立地に造られた公園です。埋立処分場が竣工したのが昭和49年。その後、長い間、ゴミ捨て場としてのイメージをぬぐい去ることができませんでした。しかし、今、夢の島公園に立つとき、昔のゴミの山を思い浮かべることはできません。今では、ここはまさに緑の夢の島であり、熱帯植物館(149ペー

ジ)や競技場、第五福竜丸展示館を備えた総合公園となりました。四季を通じてさまざまな野草が観察できます。また、東京2020大会のアーチェリー競技の会場として利用されました。

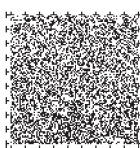
第五福竜丸展示館

昭和29年、操業中にビキニ環礁でアメリカの水爆実験の被害を受けた、マグロ漁船第五福竜丸が展示されています。被爆後、改造されて練習船として使われましたが、廃船となり、埋立地周辺に捨てられていました。現在は、核兵器の恐ろしさを後世に伝える貴重な木造船として資料や写真とともに展示館に保存、展示されています。

0m 50m 100m



注) 夢の島熱帯植物館の案内は動物園・植物園の頁(P149)にあります。



開園年月日／昭和53年10月1日 開園面積／433,612.23㎡

主な植物／ユーカリ類8種類・アメリカデイゴ・カナリヤ・ヤシ・クスノキ・クロマツ・フサアカシア・マテバシイ・サクラ・ウバメガシ・シュクシャ 施設／熱帯植物館(☎03-3522-0281)、競技場(☎03-3522-0281)、BumB 東京スポーツ文化館(教育庁☎03-3521-7321)、第五福竜丸展示館(☎03-3521-8494)、区営夢の島競技場(☎03-3522-0846)、区営野球場(☎03-3521-8265)、アーチェリー場(生活文化スポーツ局☎03-3522-1588)、バーベキュー広場(☎03-3521-8273)

横網町公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都慰霊協会

- 所在地 墨田区
- 問合せ ☎03-3622-1208(9:00~17:00) 横網町公園管理所(〒130-0015 墨田区横網2-3-25)
- 交通 都営地下鉄大江戸線「両国」下車 徒歩2分
JR総武線「両国」下車 徒歩10分



「江東方面の慰安休養の地とし、又、社会教化、体育奨励の中心地たらしむる目的で、東京市最初の近代風中級公園として」計画され、大正11年、東京市は、陸軍被服廠（ひふくしょう：軍服などを作る工場）の移転に伴い跡地を買収していました。公園の造成に着手した中で発生したのが、大正12年（1923年）9月1日の関東大震災です。

近隣の人々が広大な「空き地」だったこの場所に避難しましたが、地震後に発生した大火災で、多くの人が亡くなりました。そのため、横網町公園は、当初の計画を変更し、遭難者の霊を永く供養するための公園となりました（昭和5年（1930年）開園）。

その後、太平洋戦争の東京空襲（昭和17年（1942年）から昭和20年（1945年））において犠牲になった方を慰霊する目的も加わり、横網町公園は、慰霊と伝承の公園として、また一方では城東地区の貴重な緑の空間として、関東大震災から100年を経過した今も都民の心に寄り添っています。

東京都慰霊堂

被服廠跡での犠牲者に加え東京市（当時）内で亡くなった方、計5万8千人の遺骨を納めるために、昭和5年（1930年）に完成しました。当時は「震災記念堂」でした。その後、東京大空襲（昭和20年（1945年）3月10日）など一連の東京空襲で亡くなられた方の遺骨も合わせて安置することになり、名称を「東京都慰霊堂」に改めました（昭和26年（1951年））。

震災、戦災合わせて約16万3千体の遺骨が安置されており、どなたでもお参りいただけます。

毎年、3月10日と9月1日には大規模な法要が営まれています。（無料、9時～16時30分（年末、及び1月1日のみ休堂））

開園年月日／昭和5年9月1日 開園面積／19,579.53㎡
主な植物／イチョウ・サクラ（ソメイヨシノ）・ウメ・ケヤキ・スダジイ・ツバキ
催物／慰霊法要（毎年3月10日と9月1日）、慰霊献花展（春秋の彼岸とお盆）



東京都慰霊堂正面

復興記念館

震災の惨禍の記録を後世に伝えるとともに、焦土となった東京を復興させた大事業を記念するために昭和6年（1931年）に建設されました。戦後、東京都慰霊堂に戦災死者の遺骨が合祀されたため、復興記念館においても、東京空襲の被害や当時の状況、復興に向けた取組を伝える写真、図表などの展示を加えています。

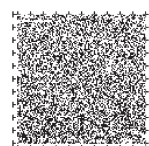
館内には、模型や絵画を含め、貴重な実物展示が多くあります。また復興記念館協の「震災記念屋外展示場」にも被災実物が展示されています。

入館：無料（9時～16時30分）最終閉館17時

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）及び年末年始



紅葉と復興記念館



日本庭園

被服廠跡で大勢の焼死者が出たのは、まだ公園の造成中で、大きな樹木など火災を防ぐものがなかったからです。一方、清澄庭園など樹木と水面のある庭園は避難の効果があったといわれています。その教訓はその後の都市緑化事業の原動力となりました。これを後に伝えるため、園内に日本庭園を設けました。

小規模な流れと池ですが、トンボやカルガモなどの姿が見られる都内では貴重な場所になっています。

幽冥鐘と鐘楼

日本での大震災の惨事を聞いた中国（当時の中華民国）の仏教関係者から送られた梵鐘です。

我が国の外務省や仏教連合会の仲立ちがあり、中国国内で鋳造された鐘は、杭州から上海、横浜経由で大正14年（1925年）11月にこの地に運ばれました。

これを釣るための鐘楼は、震災記念堂（当時）の設計者でもある伊東忠太が設計しました。



鐘楼

震災遭難児童弔魂像

関東大震災で亡くなった東京市（当時）内の小学校児童約5千人の魂を弔うために、学校長などが募金を呼び掛けて作

りました。

なお、この「悲しみの群像」は、昭和19年（1944年）第二次世界大戦中の、金属回収の対象となり撤去されてしまいました。現在の像は、昭和36年に、再制作されたものです。

東京空襲犠牲者を追悼し平和を祈念する碑

第二次世界大戦で、東京は、昭和17年（1942年）4月18日の初空襲から終戦当日の昭和20年（1945年）8月15日に至るまで、度重なる空襲により、多くの都民が犠牲となりました。

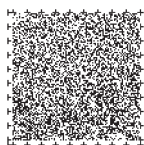
こうした東京空襲の史実を風化させることなく、また、今日の平和と繁栄が尊い犠牲の上に築き上げられていることを次の世代に伝え、平和が永く続くことを祈念するため平成13年（2001年）に建設されました。



東京空襲犠牲者を追悼し平和を祈念する碑



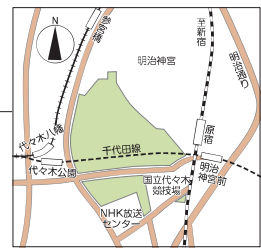
イチョウ並木



代々木公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 渋谷区
- 問合せ 03-3469-6081 (8:30~17:30) 代々木公園サービスセンター(〒151-0052 渋谷区代々木神園町2-1)
- 交通 JR山手線「原宿」・東京メトロ千代田線「代々木公園」下車 徒歩3分
東京メトロ(千代田線・副都心線)「明治神宮前(原宿)」下車 徒歩3分
小田急線「代々木八幡」下車 徒歩6分
駐車場(65台・有料・24時間)



代々木公園は、道路を挟んで森林公園としてのA地区と、陸上競技場、野外ステージなどを備えたB地区とに分かれています。

かつて陸軍代々木練兵場だったこの場所も、戦後は米軍の宿舎・ワシントンハイツとなり、東京オリンピックの選手村を経て公園となりました。開園当時はまだ若かった木々も、今ではすっかり成長し、隣接する明治神宮の木々と共に緑濃い森を作っています。

中央広場

A地区の1/4を占める広場。

まわりのビルなどに邪魔されずに、しかも緑で縁どられた大きな空を見ることができる、都心で数少ない場所の1つです。



中央広場

樹林

イチヨウの黄葉、武蔵野の風景・雑木林、サルスベリの林、スズカケノキの大木、ケヤキ、ムクロジやサイカチの大木、サクラ、冬も緑のクスノキ、シイノキの森などが見られます。

見本園

昭和39年の東京オリンピックに参加した国のうち22カ国が、自国の代表的な種を持ち寄りました。オウシュウトウヒ、ヒマラヤゴヨウが現在でも残っています。

バードサンクチュアリ

日本で最初に作られました。野鳥の好む実のなる木を植え、保護柵で囲ってあります。サンクチュアリ内に立ち入ることはできませんが、園内でも十分に野鳥の観察ができます。

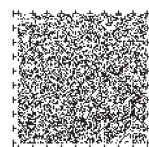
日本航空発始之碑

明治43年、ここで日本で初めて飛行機が飛んだことを記念したものです。

その他の記念碑

①昭和39年のオリンピック東京大会選手村の記念碑、②昭和39年のオリンピック記念宿舎、③昭憲皇太后大葬記念碑、④十四烈士自刃の碑、⑤メキシコから贈られたケツアルコアトゥル(彫刻)、⑥しあわせの像、⑦国土緑化運動の碑などがあります。

開園年月日／昭和42年10月20日 開園面積／544,711.27㎡(国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／イロハモミジ・クスノキ・クロマツ・ケヤキ・サクラ(ソメイヨシノ)・サルスベリ・ハナミズキ・マテバシイ・モクレン・モッコク・ヤマモモ・ユリノキ・キンモクセイ・ツツジ類・バラ 施設／陸上競技場、球技場(サッカー・ラグビー・ホッケー場)、野外ステージ、サイクリングコース、幼児用サイクリング広場、ドッグラン

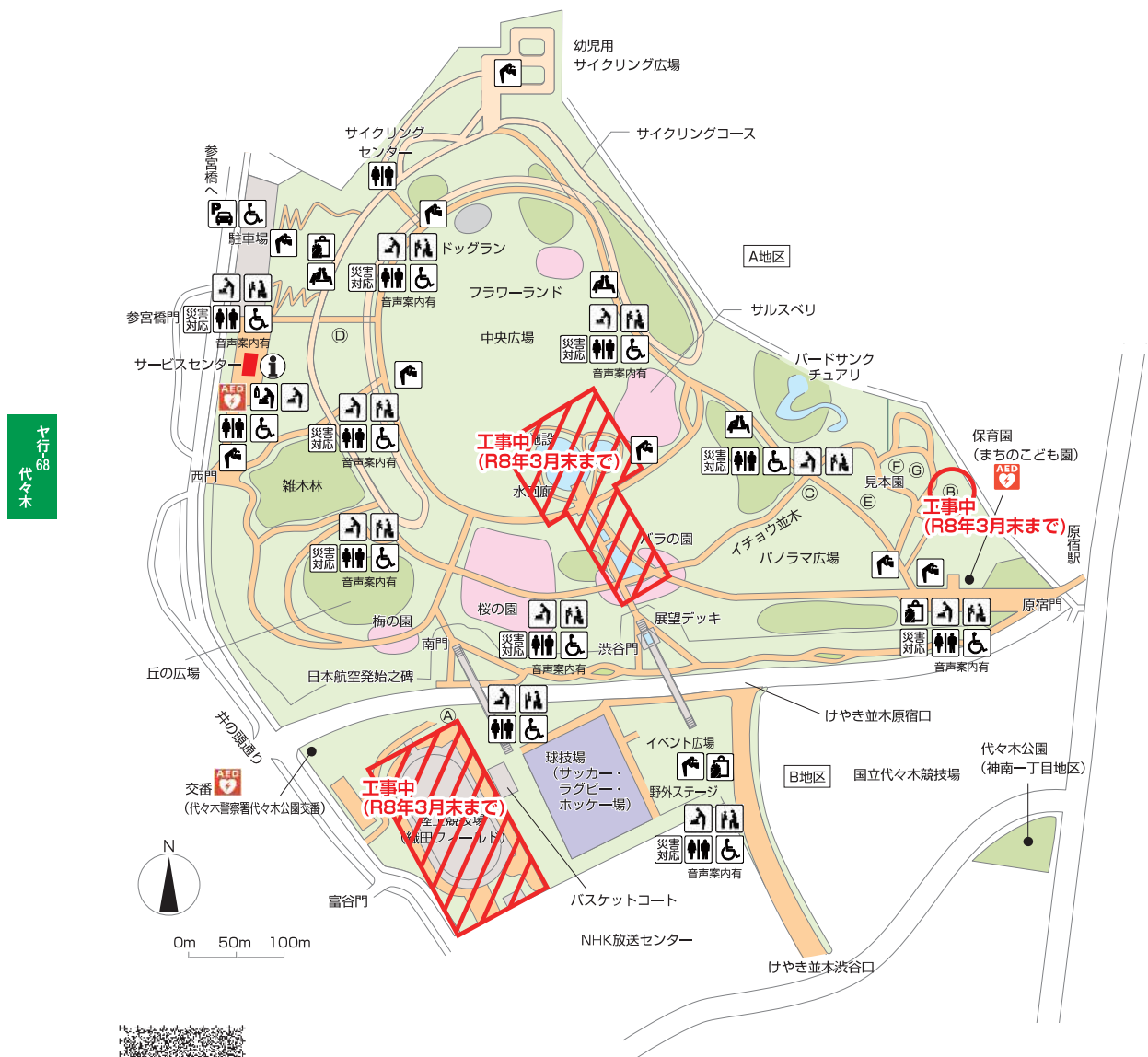




桜の園



フラワーランド





(2)代々木公園(神南一丁目地区)



指定管理者 ■ 代々木公園STAGES

- 所在地 渋谷区
- 問合せ先 ☎03-3460-5700(8:30-17:30) 代々木公園(神南一丁目地区)公園管理所(〒150-0041 渋谷区神南1-1-1)
- 交通 JR山手線「原宿」・東京メトロ(千代田線・副都心線)「明治神宮前」下車徒歩8分、
各線「渋谷」下車 徒歩12分

代々木公園(神南一丁目地区)は、「緑と風景の中で人々が交流し、賑わいの拠点となる公園」を計画のテーマとし、公募設置管理制度(P-PFI)を活用して整備され、令和7年2月に広場などの特定公園施設の供用が開始しました。

にぎわい広場

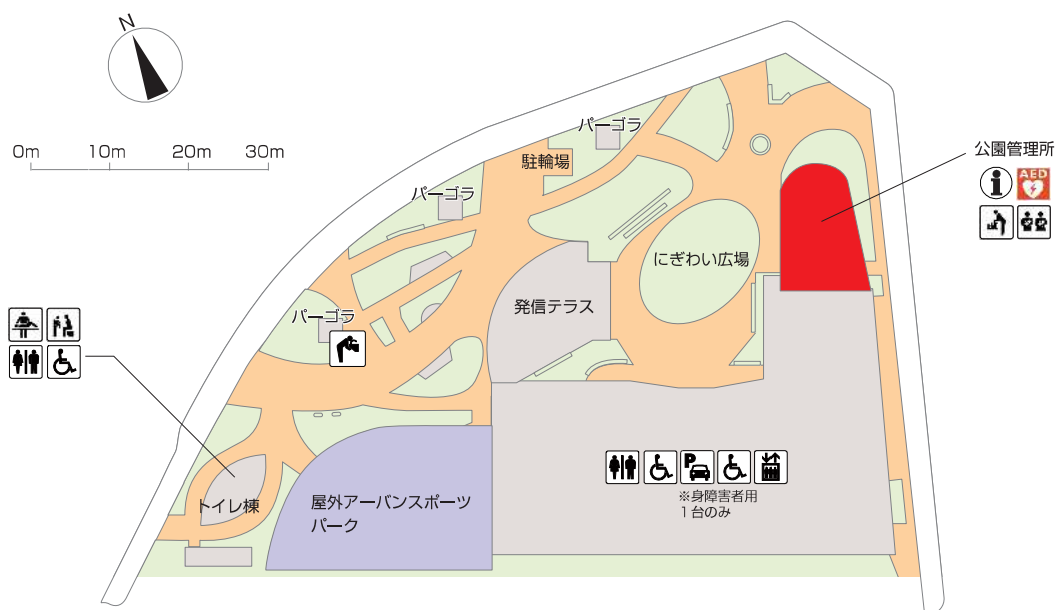
天然芝の広場です。緑の芝生の上でのんびり寛げる空間です。

屋外アーバンスポーツパーク

子供から大人まで、誰でも楽しくスケートボードを楽しめるパークです。

発信テラス

芝生広場を見下ろす場所にあるテラスです。イベント時にはステージとしても機能します。



ヤ行
68
代々木

開園年月日／令和7年2月20日 開園面積／4,182.27㎡
主な施設等／にぎわい広場、屋外アーバンスポーツ(スケートボード広場)、発信テラス

